

2011 (平成23) 年度  
立命館大学大学院法学研究科  
「金融と法」東京講座

応募要項

事務局: 立命館大学法学部事務室

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

TEL: 075 - 465 - 8175

FAX: 075 - 465 - 8176

E-mail: [law@st.ritsumei.ac.jp](mailto:law@st.ritsumei.ac.jp)

## はじめに

金融取引は経済市場の活性化に資する反面、実体経済に深刻な影響を及ぼすリスクをも伴っています。その適切なコントロールなくして、経済の健全な発展は望めないと言ってよいでありましょう。

この講座は、複雑高度化する金融技術とさまざまな法的規制枠組との関連を考察し、金融実務で実際に役立つ知識と技術の修得をめざそうとするものです。先端的金融取引に携わっておられる方あるいは強い関心を抱いておられる方々に、立命館大学大学院法学研究科が提供するプログラムとなっています。

立命館大学は1900年(明治33年)京都で創立されました。法学分野ではとくに、法と社会の関係、法の実際、法の現実的機能の探求を1つの伝統としてきています。この講座の趣旨もその伝統に沿うものです。わが国における金融と法の一大中心地、東京において展開されるものであること、授業が大垣教授ほか金融と法のフロンティアにおける実務経験を有する講師によって行われ理論と実務の架橋を試みるものとなること、そして、金融工学など先端的な取り組みのメリットを法のフレームワークとの関係において明らかにしようとするプログラムであること。このような点に、その独自の意義を見出していただくことができましょう。

「金融と法」東京講座は、法学研究科における高度専門職業人養成の教育カリキュラムの一環として2003年度から開始されました。今年で9年目。2011年度は、これまでの経過をふまえ、内容の一層の充実化を図って開講されます。勤務しながら学識を高めたいと希望される社会人を対象にしていますので、開講時間帯に配慮しています。また、科目等履修制度も導入しています。会場は、アクセスのよいJR東京駅につながるサピアタワー8階「立命館東京キャンパス」。

この講座を通じて、有為の方々が金融取引分野の先端的な学際研究にふれ、より高度な専門知識を修得して、社会の発展に貢献してゆかれることを願ってやみません。

立命館大学大学院 法学研究科長

平野 仁彦

## 9年目を迎え講義内容をさらに充実

「金融と法」東京講座は、金融工学に偏重しがちなファイナンス講座とは一線を画し、主として文科系の素養を有する金融マンや法曹、金融に関わる公的セクターの担当者、あるいは、数理面だけの知識に飽き足りない理数系金融マン等の社会人の皆さんが、金融ビジネスの最先端にあって、金融技術の本質を正しく把握し、これを実際のビジネスに結びつけていくための視座を提供することを目的とした1年のディプロマコースです。2007年からは科目等履修生制度も導入し、修士号獲得への道も開かれています。

今日、サブプライム問題に端を発した金融危機は深刻な世界同時不況をもたらしましたが、2007年12月に発表された「金融・資本市場競争力強化プラン」では金融立国に向けたいっそうの制度整備が謳われております。あらためて金融が今後どういう方向に進むのかをじっくりと考えることが求められます。基本テキストは過去8年間の実績を踏まえ、教材やカリキュラムもこれまで通り新しい金融ビジネスモデルや戦略の発想と、これを支える具体的な金融技術をバランスよく学べるよう工夫を凝らしました。次の時代の金融に向けた視点を受講生の皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

本講座を通じて、ご一緒に「先の見えない」金融界をリードしていくための生きた知識を学んで参りましょう。

立命館大学大学院「金融と法」東京講座 責任者

大垣 尚司



# 立命館大学大学院 法学研究科「金融と法」東京講座

## 1. 本講座の趣旨

金融工学に偏重しがちなファイナンス講座とは一線を画し、主として文科系の素養を有する金融マンや法曹、次の時代に向けて新たな役割を探らんとする政府系金融機関の担当者や政策手段として金融技術を活用された政府関係者、あるいは、数理面だけの知識に飽き足らない理数系金融マン等の社会人向けに、金融ビジネスの最先端にあって、金融技術の本質を正しく把握し、これを実際のビジネスに結びつけていくための視座を提供します。

具体的には、金融の新しい動きを金融ビジネスの大きな流れの中に位置づけ、それを支える金融技術の本質を多角的に検討します。特に、金融工学と並んで重要な役割を果たす法・制度・税制等について、単に知識だけでなく、それらを先端の金融取引において活用するための発想を「リーガルエンジニアリング（法技術）」というプロアクティブな視点から身につけることができるよう講義や演習を通じて多角的な学習を行います。一方、文科系金融マンとして最低限身につけておくべき金融工学や保険数理等については、水準は下げずに本質を理解できるように最先端の実務家から解説を受けた上で、これを実際の取引や戦略立案にどのように活かすかという点にまでつなげて理解します。

本講座の趣旨は、こうした一連の講義を通じて金融と法が社会でどのように関わり合っているかを総合的に理解し、実社会で必要な生きた知識を身に付けることにあり、社会人教育の使命を担う立命館大学大学院主催の公開講座として提供するものです。

## 2. 講義の内容

A群・C群 「金融と法」基礎講座（前期）

B群 金融工学と投資理論入門（前期）

D群 金融と法演習：金融イノベーション（前期）・QOL金融の研究（後期）

E群 金融技術の展開（後期）

F群 金融技術の展開（後期）

講義は、レクチャー方式を基本としますが、適宜、演習、ディスカッション方式を採り入れられます。実務講座講師の講義には主任教授（大垣）がコーディネーターとして常時参加します。

## 3 . 講 師

### <主任教授>

大垣 尚司 (立命館大学大学院法学研究科教授、金融・法・税務研究センター所長)

### <実務講座講師> (50音順)

池森俊文	みずほ第一フィナンシャルテクノロジー株式会社代表取締役社長
岡田秀樹	HSBC 東京支店シニアバイスプレジデント
岸本雄次郎	立命館大学客員教授、NTC Planning Corporation 顧問
北山 慶	ムーディーズ ジャパン株式会社 代表取締役
金城亜紀	ゴードンブラザーズ・ジャパン代表取締役社長
斉藤正彦	損保ジャパン企業商品業務部リスクソリューショングループリーダー
細川健	大和証券キャピタルマーケット企業提携第1部長、ニューヨーク州弁護士
三木義一	青山学院大学法学部教授
森 利博	立命館大学経営大学院教授
山内恒人	SBI アクサ生命保険株式会社 執行役員、東京大学理学部数学科・慶應義塾大 学理工学部 非常勤講師
渡邊健樹	ポールヘイスティングス法律事務所パートナー、ニューヨーク州弁護士

\* 今後の調整で変更となる場合があります。

## 4 . テキスト

基本講座 :

大垣尚司 『金融と法 - 企業ファイナンス入門 - 』(有斐閣、2010)

その他 :

大垣尚司 『金融アンバンドリング戦略』(日本経済新聞社、2004)

大垣尚司 『電子債権』(日本経済新聞社、2005)

不動産証券化研究会 『基礎からよくわかる不動産証券化ガイドブック  
[改訂版]』(ぎょうせい、2008)

三木義一 『よくわかる税法入門[第5版]』(有斐閣、2010)



## 5 . 講座会場

東京都千代田区丸の内1丁目7番12 サピアタワー8階 立命館東京キャンパス  
\* JR東京駅直結

## 6 . 開講期間と講義時間

開講期間(予定)

前期:2011年4月9日(土)~7月27日(水)まで(水・土)

後期:2011年9月28日(水)~12月10日(土)まで(水・土)

\*詳しくは10ページ以降の講義計画をご覧ください。

各曜日の時間帯は下記のとおりです。

水曜日 18:30~21:40

土曜日 13:00~17:50

やむをえない理由で休講する場合は、別途補講を行います。

## 7 . 募集人員

35名程度

\*科目等履修生コース

\*ディプロマコース

\*企業派遣(ディプロマコース)

<企業派遣の受講 テーマ毎での受講生の交代が可能です。1企業1枠当たり、受講延べコマ数は前期・後期とも開講コマ数の2倍までとし、1講義あたりの受講人数は最大3名以内>

## 8 . 受講資格

科目等履修生の場合、次のいずれかに該当する必要があります。ただし、ディプロマコース希望者はこの限りではありません。

大学を卒業した者(学士号を有する方)

大学卒業と同等以上の学力があると研究科長が認めた者

## 9 . 応募期間および応募方法

### < 応募期間 >

2011年2月4日(金)～2月25日(金)まで(消印有効)

**企業派遣(ディプロマコース)としての応募の場合、3月11日(金)に延長します。**

\* 応募申込期日に間に合わない場合や企業派遣についての詳細は事務局までご相談ください。

### < 応募方法 >

別紙の応募用紙に必要事項を記入の上、以下の送付先に郵送してください。

科目等履修生は、応募用紙の他に最終学歴の卒業証明書1枚も提出してください。

\* 応募用紙は以下の本学法学研究科ホームページからダウンロードできます。

[http://www.ritsumei.jp/gsla/index\\_j.html](http://www.ritsumei.jp/gsla/index_j.html)

### < 応募用紙の送付先 >

〒603-8577

京都市北区等持院北町56-1

立命館大学法学部事務室 法学研究科「金融と法」東京講座係宛

## 10 . 選考方法

書類選考により決定します(選考料不要)。

- ・ 本講座の科目に関心が高く、法学的知識を持っている方が望ましい。
- ・ 現在または将来、官公庁・企業・弁護士事務所等で金融に関連した業務に従事する可能性や希望のある方で、5～10年程度の業務経験(金融外でも可)があることが望ましい。

## 11 . 選考結果発表

2011年2月25日(金)までにお申し込みの場合は、3月14日(月)に郵送にて連絡します。

3月11日(金)までのお申し込み(企業派遣の応募)については、3月23日(水)に郵送にて連絡します。

## 12. 単位授与、受講証明証の授与

本講座の科目等履修生として所定のレポートを提出し、合格した方には、立命館大学法学研究科での単位授与（最大12単位まで）が可能です。

また、ディプロマコース生を含めて、本講座の修了者に対して、立命館大学法学研究科「金融と法」東京講座受講証明証を授与します。

科目等履修生 単位授与科目：

「金融と法」(4単位)「金融と法(演習)」(4単位)「金融と法」(4単位)

## 13. 受講料等

\* 科目等履修生コース 348,000 円

上記金額には金融・法・税務研究センター特別会員としての60,000円が含まれています。）

科目等履修生コースで12単位を取得した場合は2011年度教育訓練給付制度の申請が可能です。

\* ディプロマコース 267,000 円

\* 企業派遣（ディプロマコース） 1企業1枠あたり 540,000 円

・ 納入方法（振込手続の詳細は、選考結果とともにお知らせします。）

科目等履修生コースおよびディプロマコース生の場合

） 原則一括納入とします。3月24日（木）～4月1日（金）までに、全納してください。

） 2分割納入を希望される場合は、

3月24日（木）～4月1日（金）までに

科目等履修生コース 192,000 円、ディプロマコース 141,000 円

9月23日（金）までに

科目等履修生コース 156,000 円、ディプロマコース 126,000 円

を納入してください。

企業派遣（ディプロマコース）の場合

原則、一括納入とします。4月1日（金）～4月22日（金）までに、1枠につき540,000円を全納してください。

## 14 . 申込先・問合せ先

立命館大学法学部事務室

大学院法学研究科「金融と法」東京講座係

〒603 - 8577 京都市北区等持院北町56 - 1

TEL : 075 - 465 - 8175 (直通)

FAX : 075 - 465 - 8176 (直通)

以上

# 2011年度 『金融と法』東京講座 講義計画

立命館大学大学院法学研究科

## 概要

---

先端金融技術や新しい金融ビジネスモデルをファイナンス理論、法、税務等の総合的視点から検討し、実務に活かすことのできる活きた知識を身につける社会人向け講座です。

過去8年間の実績に基づき、企業ファイナンス編と先端金融技術編からなる基本テキストや最新の追加教材をもとに、最先端の金融知識を平易に解説すると共に、ベテランの講師陣により金融の最新の動向をフォローします。今年度は金融イノベーションをテーマに新しい仕組みやビジネスモデルを考案する力を身につけるための演習を設け、さまざまな側面から研究していきます。

会場は東京駅北側直結の通学至便なサピアタワーです。

コースは大学院における正式単位を認定する専修コース【主任教員(大垣)による個人指導や、データベース利用など研究支援サービスを提供(科目等履修扱い・最大12単位まで認定)】と講義受講のみのディプロマコースの2つを設けます。

## コース概要

---

A群・C群 『金融と法』基礎講座(前期)

B群 金融工学と投資理論入門(前期)

D群 金融と法演習:金融イノベーション(前期)・QOL金融の研究(後期)

E群 金融技術の展開①(後期)

F群 金融技術の展開②(後期)

### ● 専修コース(科目等履修扱い)

上記A群からF群まで(12単位分、90分×15回×6群)の講座を受講した上で、所定の課題・卒業レポートを提出し一定の成績を修めた者に大学院修士課程において認定可能な取得単位を付与するコースです。上記講座に加えて個別にレポート作成のための論文指導を行います。専修生には、研究支援サービスとして、研究センター内の自習スペース、図書サービス、立命館web mail IDの付与、各種データベースや情報サービスの利用が認められます。

※ 科目等履修生 単位授与科目:

「金融と法I」(4単位) 「金融と法(演習)」(4単位) 「金融と法II」(4単位)

### ● ディプロマコース

上記講座の受講のみを行うコースです。

## スケジュール

---

水曜 ① 午後6:30~8:00 ② 午後8:10~9:40

土曜 ① 午後1:00~2:30 ② 2:40~4:10 ③ 4:20~5:50

## 講師陣

主任教員 大垣尚司 立命館大学大学院法学研究科教授、金融・法・税務研究センター長

講師 (50音順)

池森俊文	みずほ第一フィナンシャルテクノロジー株式会社代表取締役社長
岡田秀樹	HSBC 東京支店シニアバイスプレジデント
岸本雄次郎	立命館大学客員教授、NTC Planning Corporation 顧問
北山 慶	ムーディーズ ジャパン株式会社 代表取締役
金城亜紀	ゴードンブラザーズ・ジャパン代表取締役社長
斉藤正彦	損保ジャパン企業商品業務部リスクソリューショングループリーダー
細川健	大和証券キャピタルマーケット企業提携第1部長、ニューヨーク州弁護士
三木義一	青山学院大学法学部教授
森 利博	立命館大学経営大学院教授
山内恒人	SBI アクサ生命保険株式会社 執行役員、東京大学理学部数学科・慶應義塾大学理工学部 非常勤講師
渡邊健樹	ポールヘイスティングス法律事務所パートナー、ニューヨーク州弁護士

## 年間授業予定

【前期】				【後期】			
土曜日 (90分×3コマ) 13:00~17:50		水曜日 (90分×2コマ) 18:30~9:40		土曜日 (90分×3コマ) 13:00~17:50		水曜日 (90分×2コマ) 18:30~9:40	
4月9日	始業式 A1-3	4月13日	A4-5			9月28日	E1-2
4月16日	A6-8			10月1日	E3-5		
4月23日	A9-11	4月27日	A12-13	10月8日	E6-8	10月12日	E9-10
						10月19日	E11-12
		5月11日	A14-15	10月22日	E13-15		
5月14日	C1-3			10月29日	F1-3	11月2日	F4-5
5月21日	B1-3	5月25日	C4-5			11月9日	F6-7
		6月1日	C6-7	11月12日	F8-10		
6月4日	B4-6			11月19日	F11-13		
6月11日	B7-9	6月15日	C8-9			11月30日	F14-15
		6月22日	C10-11	12月3日	D9-11	12月7日	D12-13
6月25日	B10-12			12月10日	D14-16 修了式		
7月2日	B13-15	7月6日	C12-13	このほかに、専修生には、金曜日の夕刻以降の時間を利用して個別に面接の上、必要に応じてレポートの作成指導を行う。			
		7月13日	C14-15				
7月16日	D1-3						
7月23日	D4-6	7月27日	D7-8				

## 授業概要

### 【前期】

#### A群 『金融と法』基礎講座①

講義日		担当	内容	テキスト
4月9日	※	大垣	オリエンテーション	教科書 図書①
	A1	大垣	導入、金融の基本概念	
	A2	大垣	金融の基本概念：金融 - 現在価値 - リスク	
	A3	大垣	企業ファイナンス総論、デット vs エクイティー	
4月13日	A4	大垣	エクイティー型投資ファイナンス①	
	A5	大垣	エクイティー型投資ファイナンス②	
4月16日	A6	大垣	デット型投資ファイナンス①	
	A7	大垣	デット型投資ファイナンス②	
	A8	大垣	間接金融機関概論	
4月23日	A9	大垣	市場型間接金融①シンジケートローン	
	A10	大垣	市場型間接金融②ローンセール	
	A11	大垣	市場型間接金融③投資ファンドの基礎	
4月27日	A12	大垣	信用補完取引①	
	A13	大垣	信用補完取引②	
5月11日	A14	大垣	ストラクチャードファイナンスの基礎①	
	A15	大垣	ストラクチャードファイナンスの基礎②	
図書①	大垣尚司『金融と法』（有斐閣、2010）			

#### B群 金融工学と投資理論入門

講義日		担当	内容	テキスト
5月21日	B1	山内	生保数理の基礎①	配布教材 参考図書②
	B2	山内	生保数理の基礎②	
	B3	山内	生保数理の基礎③	
6月4日	B4	大垣	デリバティブ概説	配布教材
	B5	池森	金融工学の基礎① 総論	
	B6	池森	金融工学の基礎② 総論	
6月11日	B7	大垣	デリバティブ入門②（オプションと新株予約権）	
	B8	池森	金融工学の基礎③ デリバティブ	
	B9	池森	金融工学の基礎④ デリバティブ	
6月25日	B10	大垣	ストラクチャードプロダクトとサブプライム問題	
	B11	池森	金融工学の基礎⑤ 信用リスク	
	B12	池森	金融工学の基礎⑥ 信用リスク	
7月2日	B13	大垣	投資理論のつかみ	
	B14	池森	金融工学の基礎⑦ 統合リスク管理	

講義日		担当	内容	テキスト
	B15	池森	金融工学の基礎⑧ 統合リスク管理	
図書②	山内恒人『生命保険数学の基礎』（東京大学出版会、2009）			

### C群 『金融と法』基礎講座②

講義日		担当	内容	テキスト	
5月14日	C1	岸本	信託法の基礎と倒産隔離①	配布教材 参考図書③	
	C2	岸本	信託法の基礎と倒産隔離②		
	C3	岸本	信託法の基礎と倒産隔離③		
5月25日	C4	北山	格付機関の役割と今後のあり方①	配布教材	
	C5	北山	格付機関の役割と今後のあり方②		
6月1日	C6	大垣	ワーキングキャピタルファイナの基礎①		
	C7	大垣	売掛金の流動化と ABCP		
6月15日	C8	大垣	ワーキングキャピタルファイナの基礎②		
	C9	大垣	決済と金融情報技術、高度 CMS		
6月22日	C10	大垣	不動産の証券化①		図書④
	C11	大垣	不動産の証券化②		配布教材
7月6日	C12	大垣	個人金融総論		配布教材
	C13	大垣	住宅ローンの基礎		
7月13日	C14	大垣	住宅ローン証券化とカバードボンド		
	C15	大垣	住宅ローン証券化（機構RMBS）		
図書③	岸本雄次郎『信託制度と預り資産の倒産隔離』（日本評論社、2007）				
図書④	不動産証券化研究会『基礎からよくわかる不動産証券化ガイドブック [改訂版]』（ぎょうせい、2008）				

### D群① 金融と法演習：金融イノベーション(住宅金融を中心に)

講義日		担当	内容	テキスト
7月16日	D1	大垣	【演習】RMBSの設計①	配布教材
	D2	大垣	【演習】RMBSの設計②	
	D3	大垣	【演習】RMBSの設計③	
7月23日	D4	大垣	長寿命時代と住宅①	
	D5	大垣	長寿命時代と住宅②	
	D6	大垣	移住・住みかえ支援制度と家賃ノンリコース型住宅ローンの開発	
7月27日	D7	大垣	【演習】家賃ノンリコース型住宅ローンの設計①	
	D8	大垣	【演習】家賃ノンリコース型住宅ローンの設計② 夏期課題提示	

【後期】

E 群 金融技術の展開①

講義日		担当	内容	テキスト
9月28日	E1	大垣	夏期課題発表・総括	
	E2	大垣	夏期課題発表・総括	
10月1日	E3	三木	金融と税①	配布教材 教科書 図書⑤
	E4	三木	金融と税②	
	E5	三木	金融と税③	
10月8日	E6	金城	【演習】アセット・ベスト・ファイナンス①	配布教材 参考図書⑥
	E7	金城	【演習】アセット・ベスト・ファイナンス②	
	E8	金城	【演習】アセット・ベスト・ファイナンス③	
10月12日	E9	大垣	リスクファイナンスの基礎	配布教材 参考図書⑦
	E10	大垣	保険の証券化とCDO	
10月19日	E11	斉藤	ARTとキャプティブ①	配布教材
	E12	斉藤	ARTとキャプティブ②	
10月22日	E13	森	債券投資理論①	配布教材
	E14	森	債券投資理論②	
	E15	森	債券投資理論③	
図書⑤	三木義一『よくわかる税法入門 [第5版]』(有斐閣、2010)			
図書⑥	グレゴリー・エフ・ユーデル著、高木新二郎=堀池篤訳『アセット・ベスト・ファイナンス入門』(きんざい、2007)			
図書⑦	下和田功『はじめて学ぶリスクと保険 [第3版]』(有斐閣、2010)			

F 群 金融技術の展開②

講義日		担当	内容	テキスト
10月29日	F1	大垣	ライフセトルメントの意義と仕組み	配布教材 参考図書⑧
	F2	山内	【演習】ライフセトルメント①	
	F3	山内	【演習】ライフセトルメント②	
11月2日	F4	大垣	タックス・ファイナンスの基礎①	配布教材
	F5	大垣	タックス・ファイナンスの基礎②	
11月9日	F6	大垣	M&A 概論	配布教材
	F7	大垣	事業の証券化・担保化	
11月12日	F8	大垣	国際課税の基礎とクロスボーダーファイナンス	配布教材 参考図書⑨
	F9	渡辺	国際課税と金融①	
	F10	渡辺	国際課税と金融②	

11月19日	F11	大垣	電子手形の仕組みと電子記録債権法①	配布教材 参考図書⑩
	F12	大垣	電子手形の仕組みと電子記録債権法②	
	F13	大垣	電子記録債権のビジネスモデル	
11月30日	F14	岡田	アジアの金融市場と証券化①	配布教材
	F15	岡田	アジアの金融市場と証券化②	
図書⑧	日本ライフセトルメント研究会著、板垣 哲史監修『ライフセトルメント投資入門-「生命保険の転売市場」の仕組みと展望』（アールズ出版、2011）			
図書⑨	三木義一=前田謙二『よくわかる国際税務入門 [第2版]』（有斐閣、2010）			
図書⑩	大垣尚司『電子債権』（日本経済新聞社、2005）			

#### D群② 金融と法演習：QOL 金融の研究(住宅金融を中心に)

講義日		担当	内容	テキスト
12月3日	D9	大垣	リバースモーゲージの仕組みとリスク、RM 証券化のしくみ	
	D10	大垣	【演習】住みかえ型リバースモーゲージの設計	
	D11	大垣	【演習】住みかえ型リバースモーゲージの設計	
12月7日	D12	大垣	公的債務のオフバランス化と PFI①	配布教材
	D13	大垣	公的債務のオフバランス化と PFI②	
12月10日	D14	大垣	総括演習：金融イノベーション①	
	D15	大垣	総括演習：金融イノベーション②	
	D16	大垣	総括演習：金融イノベーション③	